

進む少子化
どうする？

大山町の教育

— 学校・保育所統廃合議論本格化 —

年間出生数100人

ここ数年、大山町の年間出生数は全体でわずかに100人程度で推移しています。急速な少子化が進む中、町教育委員会は、「これからの大山町教育のあり方」を検討しています。

専門家やPTA等による大山町教育審議会が平成18年末に設置され、幼児教育や学校教育のあり方等が議論され、「広報



減少していく児童

保育所

「保育所のあり方」については、各保育所の老朽化にともない修繕経費がかさむ中、「園児数が減少すると、集団活動が低調になり、我慢したり、待ったりする力がつきにくく、(中略)園児の活動意欲や向上心の減退につながりやすい」ことから、審議会では、定員に満たない保育所の統合等が提案されました。

8月には、3会場で統廃合の試案を元に住民説明会も開催され、具体的な計画策定に向けた取り組みが行われています。

小学校

名和地区は2年前に統合新校舎が完成し、中山地区は昨年、耐震・大規模改修工事がされました。大山地区の2小学校、1分校も校舎等の老朽化が進み、耐震補強や改修工事が必要になっています。特に赤松分校は対震度が著しく低いことから、

児童・生徒数の現状と今後の見込み

学校名	各年度毎の新入児童数						平成20年5月1日現在の児童数							特別支援学級	計	学校名	平成20年5月1日現在の生徒数				
	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	特別支援学級				計	1学年	2学年	3学年	特別支援学級
中山小学校	25	28	37	28	32	43	32	48	38	43	39	43	2	245	中山中学校	33	58	38	1	130	
名和小学校	38	40	39	60	37	50	39	48	64	63	37	60	10	321	名和中学校	63	68	42	5	178	
大山西小学校	23	45	26	31	46	41	46	35	35	33	28	36	2	215	大山中学校	59	53	54	2	168	
大山小学校(本校)	15	13	13	15	17	13	20	14	12	6	16	14	3	85							
大山小学校赤松分校	2	7	1	2	2	4	4	2	3	2	2	5	0	18							
全町	103	133	116	136	134	151	141	147	152	147	122	158	17	884	全町	155	179	134	8	476	